

館報まっさき

**がんばろう
末崎!**
津波なんかに
負けない!

旧末崎中学校の 利活用の要望(報告)

標記について、まちづくり検討会で二度の話し合いを持ちました。その内容を館報に掲載して、町民の皆様からいただいたご意見を基に関係者の考えを確かめ、最後にまちづくり協議会運営委員会で話し合いを行いました。市役所には3月末に市への提案及び要望として提出しました。その内容は次の通りです。

- ① 末崎で利用したい設備
・ふるさとセンターを移転する
・ふるさとセンターが中学校に移転する場合、梅神公民館としても利用したい
- ② 市へ提案
・第4分団第2部の屯所を校舎内に設置
・避難所として残す

- ③ 民間の利用として
・スポーツや文化活動の合宿を主目的とする施設を造る
・校舎全体を利用したい
・という希望者もいる
(考えを聞いてほしい)

当初、利用したい施設として体育館も入れていましたが、3月末の段階で体育館が一般解放されることに決まっていたので要望からは削除しました。

危険、要注意 BRT陸橋

旧末崎中学校と末崎こども園の間にあるBRT専用道路と交差する陸橋です。春にBRT専用道の法面の立木を伐採したらしく、陸橋とガードレールの隙間に

深い谷がのぞくようになりました。その隙間は約4メートル。誤って人が落ちたら大変なことになると思います。登下校中の事故が心配だったので、小学校に出向き、子供たちにお話をしました。その後、市役所の方に相談したところ、県土木センターに連絡していただき、隙間の部分にもガードレールを設置するこ

とになりました。まだガードレールは設置されておりませんが、その場所を通る方は転落しないようご注意ください。また、お子さんをお持ちの方はご家庭でのご指導もよろしくお願いします。

ふるさと散歩17

山根



三陸復興国立公園碁石海岸を代表する「穴通磯」 大船渡市末崎町

このシリーズも今回の「山根」(世帯数54)で最終回となった。この欄を引き受けてはみたものの、当初17地域、17カ月もやれるかな~と思った。さ~、道草しないでいつものペースで出発だ。碁石コミュニティセンターを起点に公民館方向に周りを見ながら、「ぶらり、ぶらり」と歩いた。2021年11月に開通した新県道碁石海岸線の交差点にたどり着いた。確かこの辺にお正月に神棚に飾る「しめ縄」など作る工房があったはず。師走に入ると大忙しの日々が続くらしい。この交差点から北に向かい三陸復興国立公園の中でも絶景中の絶景といわれる奇岩に三つの穴がある「穴通磯」を目指した。海が穏やかなときは海食でできた真ん中の「アーチ」を船でくぐり抜ける。これはスリル満点だという。そのほか、地域には「碁石地区復興まちづくり協議会」が管理している中尊寺ハス田(13畝)がある。平泉町の中尊寺が2013年に「東日本大震災の復興を推進しよう」と、ハス苗14株を提供。地域では「鎮魂のハス池」と呼んで、大切に育てている。4月から館長を務める菊池正人さん(70)は「新しく館長を任せられ、地域を把握するのに大変です。住みよい地域づくりに頑張りたい」と話す。(U)

★館報の連載について
元東海新報社整理部長の梅澤直さんに令和7年1月より今月まで末崎町内の地域公民館を題材に「ふるさと散歩」を17ヶ月にわたって連載していただきました。たいへん感謝申し上げます。

★各団体総会が 開催されました

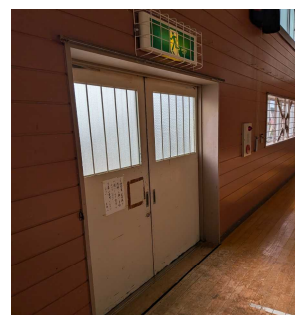
- 末崎地区交通安全母の会
4月11日(土)
- 末崎地区助け合い協議会
5月13日(水)
- 末崎まちづくり協議会
5月14日(木)
- 末崎体育協会
5月15日(金)
- 末崎町防犯協会
5月22日(金)
- 末崎町婦人会
5月30日(土)

★末崎小学校で こいのぼり大運動会

5月23日(土)
青空の下、元気いっぱい
に開催されました。
赤勝て! 白勝て!



★ふるさとセンター・体育室
非常口ドアの開閉がきつ
く不便でしたが、修理して
いただき、軽い力で動く
ようになりました。



★ふるさとセンター 駐車場整備

有志9人により、長年の懸案であった駐車場の「白線引き」無事終了しました。



★和室の障子張り替え

鈴木悟さん(平)のご協力により、和室の障子12枚を張り替え、きれいになりました。

